

平成29年12月26日（火）
 愛知県総務部市町村課公務員グループ
 担当 大野・山口
 内線 2223・2224
 ダイヤルイン 052-954-6630

平成29年の市町村職員の給与水準

（平成29年4月1日現在）

平成29年地方公務員給与実態調査による県内市町村職員（一般行政職）の給与水準を示すラスパイレス指数がまとまりましたので、お知らせします。

この発表は、総務省による都道府県、指定都市等の状況の発表に合わせて実施するものです。

1 団体区分別のラスパイレス指数（第1表参照）

区分	平成28年	平成29年	増減
県内54市町村平均	99.4	99.5	0.1
指定都市（名古屋市）	99.8	99.7	▲0.1
県内37市平均（名古屋市除く）	99.6	99.7	0.1
県内16町村平均	96.2	96.7	0.5

- 平成29年の**県内54市町村平均のラスパイレス指数は99.5**で、国家公務員の水準を0.5ポイント下回っています。

【全国平均との比較】

- 指定都市（名古屋市）を除く県内37市の平均99.7は、全国市平均99.1に対し、0.6ポイント上回っています。
- 県内16町村の平均96.7は、全国町村平均96.4に対し、0.3ポイント上回っています。

2 県内54市町村のラスパイレス指数の分布状況（第2表参照）

区分	平成28年	平成29年
110以上の団体	－	－
105以上110未満の団体	－	－
100以上105未満の団体	16	15
95以上100未満の団体	30	32
95未満の団体	8	7

【県内53市町村（名古屋市除く）ラスパイレス指数の最高値、最低値】

最高値	最低値
102.4（尾張旭市）	90.3（蟹江町）

なお、**県内54市町村のラスパイレス指数は第3表**のとおりです。

【参考】県内54市町村の地域手当補正後ラスパイレス指数等の状況

(第4表参照)

平成18年4月から地域手当が支給されており、国の指定基準に基づく地域手当と市町村の定める地域手当を比較し、両者が異なる場合にこれを加味し、補正したラスパイレス指数について、参考として示したものが第4表です。

なお、平成29年4月1日時点において、国の指定基準に基づく地域手当と市町村の定める地域手当が異なる団体は、豊橋市、岡崎市、一宮市、半田市、碧南市、安城市、小牧市、東海市、大府市、高浜市、豊明市、日進市、清須市、飛島村、武豊町、幸田町の16団体です。

【県内53市町村（名古屋市除く）地域手当補正後ラスパイレス指数の最高値、最低値】

最高値	最低値
105.7（東海市）	90.3（蟹江町）

【用語説明】

○ラスパイレス指数

ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するための指数。地方公務員の一般行政職の給料月額と国家公務員の行政職俸給表（一）の適用職員の俸給月額とを学歴別、経験年数別に国家公務員の職員構成で加重平均し算出したものであり、国家公務員の俸給月額を100とした場合の地方公務員の給料水準を指数で示したものである。

○地域手当補正後ラスパイレス指数

平成18年度から国の給与構造改革に伴い、給料表の引下げとともに、地域の民間賃金水準を基礎とした客観的な支給基準に基づく地域手当が導入されたことから、地域手当を加味した地域における国家公務員と地方公務員の給与水準を比較するため、地域手当の支給率を用いて補正したラスパイレス指数（地域手当補正後ラスパイレス指数）を参考として算出している。

$$\text{【算出方法】 地域手当補正後ラスパイレス指数} = \frac{\text{補正前のラスパイレス指数} \times (1 + \text{当該団体の地域手当支給率})}{1 + \text{国の指定基準に基づく地域手当支給率}}$$

(注) 実際の地域手当の支給額は、異動保障の有無により異なるが、「地域手当補正後ラスパイレス指数」は地域手当の支給率のみで国と比較しているため、実際の支給額で比較した場合と算出結果が異なる。

(例)

A市	ラスパイレス指数：98.0
	地域手当支給率：3%

国の指定基準に基づく地域手当支給率：3%

A市の地域手当補正後ラスパイレス指数

$$= 98.0 \times (1 + 0.03) \div (1 + 0.03) = 98.0$$

B市	ラスパイレス指数：98.0
	地域手当支給率：10%

国の指定基準に基づく地域手当支給率：3%

B市の地域手当補正後ラスパイレス指数

$$= 98.0 \times (1 + 0.1) \div (1 + 0.03) = 104.7$$

第1表 団体区分別のラスパイレス指数（一般行政職）

区 分	27年	28年	29年	増減	
				27→28	28→29
	指数	指数	指数	指数	指数
県内54市町村平均	100.4	99.4	99.5	▲ 1.0	0.1
県内指定都市（名古屋市）	103.5	99.8	99.7	▲ 3.7	▲ 0.1
全国指定都市平均	101.2	100.1	99.9	▲ 1.1	▲ 0.2
県内37市平均 （指定都市除く）	99.1	99.6	99.7	0.5	0.1
全国市平均 （指定都市除く）	98.7	99.1	99.1	0.4	0.0
県内16町村平均	95.1	96.2	96.7	1.1	0.5
全国町村平均	95.8	96.3	96.4	0.5	0.1
国	100.0	100.0	100.0	-	-

第2表 県内54市町村のラスパイレス指数の分布状況（一般行政職）

区 分	27年	28年	29年	増減	
				27→28	28→29
	団体数	団体数	団体数	団体数	団体数
110以上の団体	-	-	-	-	-
105以上110未満の団体	-	-	-	-	-
100以上105未満の団体	16	16	15	0	▲ 1
95以上100未満の団体	26	30	32	4	2
95未満の団体	12	8	7	▲ 4	▲ 1
県内54市町村数計	54	54	54	0	0

※ 指数の算定は、各年4月1日を基準日とする「地方公務員給与実態調査（総務省）」による。

第4表 県内54市町村の地域手当補正後のラスパイレース指数（一般行政職）

市町村名	ラスパイレース指数	地域手当補正後 ラスパイレース指数	地域手当	
			国の基準による 支給率 (%)	平成29年度の 団体支給率 (%)
1 名古屋	99.7	99.7	15	15
2 豊橋	99.0	101.9	3	6
3 岡崎	101.2	104.1	6	9
4 一宮	100.6	103.5	3	6
5 瀬戸	100.6	100.6	6	6
6 半田	100.2	103.1	3	6
7 春日井	101.1	101.1	6	6
8 豊川	102.0	102.0	6	6
9 津島	94.5	94.5	6	6
10 碧南	98.1	100.0	6	8
11 刈谷	99.5	99.5	16	16
12 豊田	100.3	100.3	16	16
13 安城	98.0	103.5	6	12
14 西尾	99.7	99.7	10	10
15 蒲郡	101.4	101.4	—	—
16 犬山	101.7	101.7	6	6
17 常滑	97.4	97.4	3	3
18 江南	99.1	99.1	6	6
19 小牧	101.6	104.6	3	6
20 稲沢	99.0	99.0	6	6
21 新城	99.0	99.0	—	—
22 東海	101.9	105.7	6	10
23 大府	96.8	100.5	6	10
24 知多	99.7	99.7	10	10
25 知立	100.0	100.0	10	10
26 尾張旭	102.4	102.4	6	6
27 高浜	98.5	104.4	—	6
28 岩倉	101.8	101.8	6	6
29 豊明	99.0	94.7	15	10
30 日進	98.4	93.3	16	10
31 田原	99.7	99.7	6	6
32 愛西	93.6	93.6	6	6
33 清須	96.1	94.4	10	8
34 北名古屋	99.7	99.7	6	6
35 弥富	99.4	99.4	6	6
36 みよし	98.7	98.7	10	10
37 あま	95.1	95.1	6	6
38 長久手	99.2	99.2	10	10
39 東郷町	99.6	99.6	6	6
40 豊山町	99.3	99.3	6	6
41 大口町	95.2	95.2	3	3
42 扶桑町	94.7	94.7	3	3
43 大治町	93.9	93.9	6	6
44 蟹江町	90.3	90.3	6	6
45 飛島村	98.3	101.2	3	6
46 阿久比町	98.1	98.1	3	3
47 東浦町	99.4	99.4	3	3
48 南知多町	96.0	96.0	—	—
49 美浜町	98.8	98.8	—	—
50 武豊町	99.9	102.9	—	3
51 幸田町	101.4	104.4	—	3
52 設楽町	93.9	93.9	—	—
53 東栄町	90.6	90.6	—	—
54 豊根村	95.4	95.4	—	—

※ 指数の算定は、各年4月1日を基準日とする「地方公務員給与実態調査（総務省）」による。

※ 地域手当補正後ラスパイレース指数
 =補正前のラスパイレース指数×（1+当該団体の地域手当支給率）÷（1+国の指定基準に基づく地域手当支給率）